

令和 2 年度使途事業の実施報告について

令和2年度森林環境税活用事業一覧表





区 分	令和2年度
税 収 見 込 額 (a)	312,147,000
徴 税 費 用 (b)	13,529,000
運 用 利 子 (c)	13,000
前 年 度 積 立 残 高 (d)	5,092,000
前 年 度 事 業 繰 越 残 額 (e)	419,400
前 年 度 までの 基金 残 高 (f)	142,865,787
基 金 執 行 可 能 額 (f)=(a)-(b)+(c)+(d)+(e)+(f)	447,008,187

区 分	事業費	税充当額	資料NO.
I 県民の理解と参画による森林づくり	61,150,021	57,000,522	
1 県民参加の森林づくり普及啓発強化事業	4,935,817	4,935,817	1
2 森林づくり活動支援事業	9,429,577	9,429,577	2
3 森林づくり植樹支援事業	24,883,000	24,883,000	3
4 「みやざき森づくりコミッション」活動強化事業	9,198,604	9,198,604	4
5 「山会議」で循環型林業推進事業	763,568	558,724	5
6 国立公園インバウンド受入対策推進強化事業	3,944,655	0	
7 九州自然歩道魅力カステップアップ事業	7,994,800	7,994,800	6
II 公益的機能を重視した森林づくり	148,257,737	144,854,245	
1 水を貯え、災害に強い森林づくり事業	86,506,770	86,506,770	7
2 荒廃溪流等流木流出防止対策事業	19,993,246	19,993,246	8
3 森林の公益的機能高度発揮推進事業	7,923,607	7,923,607	9
4 生物多様性地域活動等推進事業	5,074,492	3,940,000	10
5 宮崎県版レッドデータブック改訂事業	4,450,000	2,181,000	11
6 名木等保全支援事業	2,183,000	2,183,000	12
7 被害要因除去事業	10,206,622	10,206,622	13
8 緊急被害対策事業	0	0	
9 コンテナ苗供給拡大体整備事業	11,920,000	11,920,000	14
III 資源の循環利用による森林づくり	102,845,618	102,845,618	
1 木質バイオマス活用型再造林推進モデル事業	24,361,200	24,361,200	15
2 水を貯え、災害に強い森林づくり事業	76,116,884	76,116,884	7
3 実のなる貯水地造成事業	2,367,534	2,367,534	16
IV 森林を守り育む次代の人づくり	95,785,453	17,287,125	
1 「川南遊学の森」管理運営委託事業	6,682,000	4,020,000	17
2 森林環境教育推進強化事業	9,846,130	9,846,130	18
3 ひなもり台県民ふれあいの森等管理事業	31,946,000	117,000	19
4 環境保全普及啓発推進事業	16,485,576	2,151,000	20
5 環境情報発信強化事業	4,038,710	858,995	21
6 森とのふれあい施設管理運営事業	26,787,037	294,000	22
合 計	408,038,829	321,987,510	

執行可能額 447,008,187

執行額 321,987,510

令和2年度末期末残高 125,020,677

事業名	県民参加の森林づくり普及啓発推進事業 【事業主体：県】	事業期間	令和元～3年度
		課(室)名	みやざきの森林づくり推進室
1 事業目的 「宮崎県水と緑の森林づくり条例」に定める森林づくり推進期間等において、県民等が参加する森林づくりに関するイベント等を開催し、県民参加の森林づくりを推進する。			
2 事業概要 (1) 森林づくり県民の集いの開催等 県民からの参加者を募り、下刈り作業等の森林づくり活動を実施する。 (2) 地域での森林づくりイベントの開催 西臼杵支庁、各農林振興局において、地域住民等の参加者を募り、下刈り作業等の森林づくり活動を実施する。			
3 事業実績（令和2年度） (1) 森林づくり県民の集いの開催等 ①「水と緑の森林づくり」県民ボランティアの集い開催 ・宮崎市塩路県有林（令和2年11月14日）植樹、下刈り 参加者：607人 ②県民参加の森林づくり普及啓発 ・平成30年度に作成したロゴマークを使用したのぼり旗、パネルの作成 ・森林づくり活動報告書の作成・配布 ・新聞広告・林業誌を活用した広報  のぼり旗→ 令和3年3月21日 宮崎日日新聞広告掲載 ← 			
(2) 地域での森林づくりイベントの開催 南那珂地域「水と緑の森林づくり」県民ボランティアの集いin日南の開催 日南市（猪崎鼻園地）植樹、下刈り 参加者：122人  「水と緑の森林づくり」県民ボランティアの集い  県民ボランティアの集い in 日南（猪崎鼻園地）			

予算額	6,058千円【全額森林環境税】
-----	------------------


実績額	4,936千円【全額森林環境税】
-----	------------------



事業名	森林づくり活動支援事業	事業期間	令和元～3年度												
	【事業主体：県、団体等】	課(室)名	みやざきの森林づくり推進室												
<p>1 事業目的 地域住民やボランティアによる集落周辺の里山を中心とした森林等における、継続的な森林づくり活動に対して必要な支援を行うことにより県民の知恵と行動力を生かした森林づくりを促進する。</p>															
<p>2 事業概要</p> <p>県民で組織された森林ボランティア団体等が自ら行う里山林等の管理や植樹活動等の森林づくり活動を公募し、活動に必要な経費を助成する。</p> <p>上限60万円で次の計算式により得られた額以内の助成 ①本事業による助成が初回または2回目となる団体 40万円まで+ (40万円を超える額×1/2) ②本事業による助成が3回目以上となる団体 30万円まで+ (30万円を超える額×1/2)</p>															
<p>3 事業実績 (令和2年度)</p> <p>31団体 (植栽 32.66 ha、保育 (下刈等) 141.64 ha)</p> <p>地域別団体数</p> <table> <tr> <td>西臼杵</td> <td>1団体</td> <td>東臼杵</td> <td>10団体</td> <td>西諸県</td> <td>4団体</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>10団体</td> <td>北諸県</td> <td>4団体</td> <td>南那珂</td> <td>1団体 (国富町・新富町)</td> </tr> </table>				西臼杵	1団体	東臼杵	10団体	西諸県	4団体	中部	10団体	北諸県	4団体	南那珂	1団体 (国富町・新富町)
西臼杵	1団体	東臼杵	10団体	西諸県	4団体										
中部	10団体	北諸県	4団体	南那珂	1団体 (国富町・新富町)										
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">植樹活動</p>															
予算額	10,806千円【全額森林環境税】														
実績額	9,430千円【全額森林環境税】														

事業名	森林づくり植樹支援事業 【事業主体：県】	事業期間	令和元～3年度
		課(室)名	みやざきの森林づくり推進室
1 事業目的 地域住民やボランティアによる集落周辺の里山を中心とした森林等における植樹活動に対して必要な苗木の提供することにより県民参加の森林づくりを促進する。			
2 事業概要 (1) 市町村、企業、森林ボランティア団体等（以下「団体等」という。）が実施する植樹活動に要する苗木を提供する。 (2) 団体等が植樹する苗木を自らの手で育てるために、苗木の養成技術の指導や研修（以下「研修等」という。）を行うことにより、苗木生産技術の普及や苗木供給体制の整備を行う。			
3 事業実績（令和2年度） (1) 市町村、企業、森林ボランティア団体等が実施する植樹活動への苗木提供 41団体 14,656本 (2) 苗木の養成技術の指導研修等 45回 地域別団体数 西臼杵 3団体 東臼杵 7団体 西諸県 3団体 中部 8団体 北諸県 3団体 児湯 11団体 南那珂 6団体			
			
苗木の植樹			

予算額	25,363千円【全額森林環境税】
-----	-------------------

実績額	24,883千円【全額森林環境税】
-----	-------------------




事業名	「みやざき森づくりコミッション」活動強化事業 【事業主体：県】	事業期間	令和元～3年度
		課(室)名	みやざきの森林づくり推進室
1 事業目的 森林づくり活動の相談窓口として「みやざき森づくりコミッション」を設置し、企業等の森づくりに関するサポートを行うとともに、県民参加の森林づくり活動の中心的役割を担う「みやざき森づくりボランティア協議会」が実施する研修活動等に対する支援を行う。			
2 事業概要 (1) 「みやざき森づくりコミッション」に関する業務 ①企業や森林ボランティア団体等の相談窓口の設置 ②森林づくりボランティア活動の推進及び普及・PR ③森づくりフィールドデータベースの更新 ④作業道具等の貸出し等 ⑤ホームページ「みやざき森づくりナビ」の運用 ⑥ボランティア養成講座 ⑦樹木医による県民からの緑化相談及び現地診断等 (2) 企業等の森づくりに関する業務 ①イベントへの出展等によるPR活動の実施 ②事例集等のパンフレット作成 ③企業と森林所有者等との仲介 ④契約等に関する調整 ⑤企業への情報提供（フォローアップ） ⑥みやざき企業の森づくり交流会 (3) 「みやざき森づくりボランティア協議会」に関する業務 ①「みやざき森づくりボランティア協議会」活動の支援 ②知識及び技術の習得のための研修会の実施			
3 事業実績（令和2年度） (1) 「みやざき森づくりコミッション」に関する業務 ①森づくり相談件数：172件 ②森林ボランティア団体調査：134団体 ③森づくりフィールド調査：3か所 ④森づくり活動用作業道具貸出し・調達支援：13件 ⑤専用ホームページ更新：9件 ⑥新聞広告の掲載：2件 ⑦森林ボランティア養成講座 5回（参加者 12名） (2) 企業等の森づくりに関する業務 ①企業の森づくり事例集の作成（500部） ②企業訪問：4社 ③企業の森づくり整備保全協定締結：4件 [霧島酒造(株)、(株)宮崎放送、西日本高速道路(株)九州支社、損害保険ジャパン(株)] ④みやざき企業の森づくり交流会：参加者 64名 (3) 「みやざきボランティア協議会」に関する業務 ①みやざき森づくりボランティア協議会 理事会 5回 総会 書面決議 ②みやざき森づくりボランティア協議会活動 草刈機安全講習と実施研修 苗木づくり研修会 ③専用ホームページ更新：8件			
			
協定調印式			
予算額	9, 858千円【全額森林環境税】		
実績額	9, 199千円【全額森林環境税】		

事業名	「山会議」で循環型林業推進事業	事業期間	平成30～令和2年度
	【事業主体：県】	課(室)名	環境森林課
<p>1 事業目的</p> <p>県民の理解を得ながら関係者が一丸となって、循環型林業の確立や山村地域の活性化を図るため、具体的な対策等の実行力を持つ組織の編成による推進体制を整備する。</p> <p>また、本県の林政の基本方針である「第七次宮崎県森林・林業長期計画」に基づく取組や森林・林業・木材産業を取り巻く新たな情勢の変化等を内容とした講演会を通じて、林業関係者をはじめ、一般県民等に幅広く周知するとともに、林業関係団体等との施策等に関する意見交換会を開催し、民間の視点やアイデア等を林業施策の施策立案に役立てる。</p>			
<p>2 事業概要</p> <p>(1) <u>山村地域の持続的発展推進会議の開催</u></p> <p>(2) <u>循環型林業推進政策談議の開催</u></p> <p>(3) <u>森林・林業・木材産業講演会の開催</u></p> <p style="text-align: center;">※下線事業の実施に要する費用の一部に森林環境税を活用</p>			
<p>3 事業実績（令和2年度）</p> <p>(1) <u>山村地域の持続的発展推進会議の開催</u> 山村地域の持続的発展推進本部及び地区協議会の開催</p> <p>(2) <u>循環型林業推進政策談議の開催</u> 林業関係団体からの政策提言に関する検討会を開催</p> <p>(3) <u>森林・林業・木材産業講演会の開催</u> 森林・林業・木材産業を取り巻く新たな情勢の変化等をテーマにした講演会を開催 【新型コロナウイルス感染拡大により開催中止】</p>			
			
地区協議会【下刈省力化現地検証】		循環型林業推進政策談議	

予算額	2, 205千円【うち森林環境税 980千円】
実績額	764千円【うち森林環境税 559千円】

事業名	九州自然歩道魅力ステップアップ事業 【事業主体：県】	事業期間	令和2年度
		課(室)名	自然環境課自然公園室
1 事業目的 九州自然歩道の現況を把握する調査を行い、整備・利用計画を策定し、自然の大切さや森林の持つ公益的機能を学ぶ魅力ある場として九州自然歩道の利活用を図る。			
2 事業概要 (1) 路線等調査 全コースの見直し、見どころ箇所調査 (2) 関係機関等との調整 関係機関や地元団体からの情報収集、打合せ、協議 (3) 整備・利用計画の策定 調査結果を踏まえて地元関係者や有識者等参画による歩道の整備・利用計画の策定			
3 事業実績（令和2年度） (1) <u>路線等調査</u> 県内8コース全てを調査し、路線現況、防護柵等の施設状況、案内板等の設置状況などを実施した。 九州自然歩道利用者が用いる「ハイカーズマップ」（環境省が作成した地図情報）と実際のコースとの相違をGPSデータで確認し図化した。 (2) <u>関係機関等との調整</u> 関係する14市町及び観光協会等の関係団体に対して、情報収集や現地立ち会いを行い、現状把握や今後の利活用に対する協議を行った。 (3) <u>整備・利用計画の策定</u> 調査で整理したルート図や見どころ・利用計画、道迷いしやすい箇所への標識類設置や維持管理等を関係する市町へ提案した。また、現行ルート上の復旧困難な箇所について迂回コースを現地踏査し、3区間について見直しを行った。			

予算額	8,000千円【全額森林環境税】
実績額	7,995千円【全額森林環境税】

事業名	水を貯え、災害に強い森林づくり事業	事業期間	令和元～3年度
	【事業主体：森林組合等】	課(室)名	森林経営課
<p>1 事業目的 林業採算性の悪化や森林所有者の高齢化等が進行する中で、長期間適切な管理がされず放置された森林における水土保持機能の低下が懸念される。 このため、公益上重要な森林を対象に、荒廃林地の再造林等を行うとともに、人工林の伐採後、速やかな再造林を推進することにより、公益機能の高い水を貯え、災害に強い森林づくりを推進する。</p>			
<p>2 事業概要</p> <p>(1) 広葉樹造林等推進事業 水源等の上流域で放置された森林を対象とした広葉樹の植栽等</p> <p>(2) 水土保持の森林づくり事業 裸地化による水土保持機能の低下を防止するための伐採後の速やかな植栽等</p> <p>(3) 再造林推進普及啓発事業 再造林支援への機運醸成を目的として、素材生産や木材の流通・利用に関わる事業者に対して行う研修、意見交換会の開催等</p>			
<p>3 事業実績（令和2年度）</p> <p>(1) 広葉樹造林等推進事業 広葉樹の植栽 104.92 ha 鳥獣害防護柵設置 4,452 m 下刈り 482.55 ha</p> <p>(2) 水土保持の森林づくり事業 速やかな再造林 922.11 ha 鳥獣害防護柵設置 257,146 m</p> <p>(3) 再造林推進普及啓発事業 令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、研修、意見交換会等の開催を中止した。</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>広葉樹の植栽</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>下刈り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鳥獣害防護柵設置</p> </div> </div>			

予算額	164,354千円【全額森林環境税】
実績額	162,624千円【全額森林環境税】

事業名	荒廃溪流等流木流出防止対策事業	事業期間	令和元～3年度
	【事業主体：県】	課(室)名	自然環境課

1 事業目的

近年、台風による異常な降雨等に伴い大量の流木が発生し、地域住民の安全の確保や海岸への漂着による漁業施設等への影響が懸念される状況にある。このため、溪流沿い等の不安定な立木及び溪流等に堆積した流木等の撤去、流木を早期捕捉するための簡易木製構造物の設置等により、河川や海岸への流出を未然に防止し、安全・安心な県民生活の確保を図る。

2 事業の概要

- (1) 溪流沿いに存在する流出の危険性がある不安定な立木の伐採・撤去
- (2) 病虫害の被害を受けた立木の伐採・撤去
- (3) 溪流等に流出した流木等の撤去
- (4) 流木の捕捉・発生防止や林地表土の流出防止等のための簡易木製構造物の設置

3 事業実績（令和2年度）

事業箇所	事業区分	数量	備考
東臼杵郡美郷町北郷入下字クニキマタ (クヌギマタ)	流木等撤去	191.1 m ³	
東臼杵郡椎葉村大字大河内字川の口	流木等撤去	257.9 m ³	
日向市東郷町山陰字庭田甲（庭田）	流木等撤去	89.1 m ³	
児湯郡西米良村大字上米良字植田	流木等撤去	400.0 m ³	
西臼杵郡日之影町大字岩井川字尾大平	流木等撤去	43.0 m ³	繰越（数量は見込）
合 計	流木等撤去	981.1 m ³	

(実施前)



(実施後)



予算額	20,000千円【全額森林環境税】
実績額	19,994千円【全額森林環境税】

事業名	森林の公益的機能高度発揮推進事業	事業期間	令和2～4年度	
	【事業主体：県】	課(室)名	自然環境課	
1 事業目的				
<p>集落上流等に位置する水源地域の森林や山地災害危険地区周辺の森林等を対象に、保安林の指定を推進するとともに、指定時の状況と異なる保安林を把握し計画的に解除するなど、保安林の適正な管理に資する。</p>				
2 事業概要				
(1) 現地調査				
保安林指定候補地及び計画的解除地の選定、森林現況や保全対象等の調査				
(2) 森林所有者への説明、承諾取得				
指定施業要件や指定手続き等				
(3) 書類等整備				
指定や解除に必要な承諾書、写真、位置図、字図、登記簿等地籍調査データ収集				
3 事業実績（令和2年度）				
	調査地区	調査面積 (ha)	市町村別内訳 (ha)	
	五ヶ瀬川	492	高千穂町 17 日之影町 47 延岡市 428	
	耳川	135	日向市 10 美郷町 62 椎葉村 63	
	一ツ瀬川	12	木城町 12	
	大淀川	102	えびの市 102	
	広渡川	17	日南市 17	
	合計	758		

予算額	9,083千円【全額森林環境税】
実績額	7,924千円【全額森林環境税】

事業名	生物多様性地域活動等推進事業	事業期間	令和2～4年度
	【事業主体：県】	課(室)名	自然環境課
1 事業目的 森林生態系をはじめとする多種多様な生態系の保護・保全・回復活動を行う地域を支援する取組みなどにより、宮崎県の豊かな自然環境を保護し、希少な動植物など生物多様性の保全を図る。			
2 事業概要 (1) 生物多様性活動強化事業 ・ 希少野生動植物の保護活動 など (2) 森林生態系等保護・保全・回復活動支援事業(森林環境税基金) 以下のソフト事業やハード事業などの森林生態系等の保護・保全・回復活動を行う市町村や団体に対して、その事業経費の一部を補助。 (ソフト事業) ・ 森林生態系等の現状調査や保全計画の策定 ・ 監視活動や保全指導 ・ 普及啓発活動 など (ハード事業) ・ 草刈りや野焼き、外来種駆除などの保全活動 ・ シカネット設置、管理歩道の整備 など ※下線事業の実施に要する経費に森林環境税を活用			
3 事業実績(令和2年度) (1) 生物多様性活動強化事業 ・ 五カ所高原(高千穂町)でのシカネットの設置 など (2) 森林生態系等保護・保全・回復活動支援事業(森林環境税基金) 実施件数 9件(9市町村) 事業実施者：市町村			
	市町村	事業内容	実施地域
	高千穂町	野生動植物調査 (野生動植物調査の実施)	高千穂町 全域
	日之影町	野生動植物調査 (野生動植物調査の実施)	日之影町 全域
	延岡市	野生動植物調査 (野生動植物調査の実施)	延岡市 全域
	諸塚村	キレンゲショウマの保全活動及び周辺環境整備 (巡視活動及び保護地の整備)	黒岳
	椎葉村	キレンゲショウマ等の保全活動 (下刈り、防護ネットの設置)	向山
	高鍋町	高鍋湿原の保全活動 (学術調査、草刈り等保全作業及び普及啓発活動)	高鍋湿原
	川南町	川南湿原の保全活動 (監視業務、湿原管理)	川南湿原
	小林市	エヒメアヤメ自生地等の保全活動 (草刈り等保全活動)	生駒地区 ほか
	都城市	希少動植物保護柵設置及び監視・維持管理	御池町ほか

予算額	5,804千円【うち森林環境税 3,940千円】
実績額	5,075千円【うち森林環境税 3,940千円】

事業名	宮崎県版レッドデータブック改訂事業	事業期間	令和2～4年度
	【事業主体：県】	課(室)名	自然環境課
1 事業目的			
「レッドデータブック（2010年度版）」を改訂し、県内の野生動植物の最新の生息状況（絶滅のおそれのある種の選定）を明らかにすることで、野生動植物の保護はもとより、県民の自然環境保全への機運の醸成を図る。			
2 事業概要			
(1) 野生動植物生息状況等調査事業 県内に生息・生育する希少な野生動植物について、現地調査、文献調査等を行い、生息状況等を把握する。			
(2) レッドデータブック改訂事業(森林環境税基金) 県内の動植物の専門家で構成されたレッドデータブック改訂検討委員会を開催し、掲載種の選定や原稿作成等を行う。			
※下線事業の実施に要する経費に森林環境税を活用			
3 事業実績（令和2年度）			
(1) 野生動植物生息状況等調査事業 平成26年度から令和元年度に取り組んだ野生動植物生息状況等調査の補完調査を実施した。 ・ 16調査分野 (種子植物、シダ植物、蘚苔類、藻類、地衣類、菌類、植物群落、哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、魚類、昆虫類、クモ類、甲殻類、貝類、その他無脊椎動物)			
(2) レッドデータブック改訂事業(森林環境税基金) ・ 委員会開催 4回 ・ 原稿 概要36ページ、解説212ページ ・ 写真 424枚 ・ 分野内会合 16分野			

予算額	5,320千円【うち森林環境税 2,250千円】
実績額	4,450千円【うち森林環境税 2,181千円】

事業名	名木等保全支援事業	事業期間	令和元～3年度
	【事業主体：県、市町村】	課(室)名	自然環境課

1 事業目的

先人から守り育ててきた森林や、その中で樹齢を重ねた巨樹古木、本県の観光シンボルである県木フェニックスは、暮らしの中で美しい緑の景観を創出しており、地域の文化や観光面で重要な存在となっている。

この県民共有の財産である森林・巨樹古木等を林野火災や病害虫から守り、後世に継承するため、保全対策を実施する。

2 事業概要

・巨樹古木等保全

(1) 実施主体

県、市町村

(2) 補助率

①巨樹古木保全 1/2以内または1/3以内(財政力指数により補助率を調整)

②フェニックス保全 1/3以内または1/4以内(財政力指数により補助率を調整)

(3) 事業内容

- ・ 気象害、害虫や害菌等により樹勢が弱まった巨樹古木や県木フェニックスの診断、治療等の実施
- ・ 巨樹古木等保全に関する現地調査等

1 事業実績（令和2年度）

市町村	日南市	諸塚村
実施箇所	日南市大字益安ほか12箇所	諸塚村大字家代1146-2
対象木及び本数	松永のシイ1本 フェニックス15本	黒葛原神社 イチイガシ 1本
事業内容	名木等保全 & フェニックス保全 腐朽部除去、薬剤防除・伐倒 駆除	名木等保全 枯枝除去、根茎部保護、活力剤 添加
事業費	3,368,058	1,672,000
補助率	1/2以内、1/3以内	1/2以内
補助金	1,347,000	836,000



薬剤防除（高所作業車からの防除）



樹勢回復措置（活力剤添加）

予算額	2, 236千円【全額森林環境税】
実績額	2, 183千円【全額森林環境税】

事業名	被害要因除去事業 【事業主体：県】	事業期間	令和元～3年度
		課(室)名	自然環境課

1 事業目的

防風や飛砂防止などの公益的機能の発揮はもとより、観光景観上も重要な海岸防災林等のマツ林において被害木の伐倒駆除等を推進し、みどり豊かな宮崎を形成する海岸マツ林の機能確保を図る。

2 事業概要

○ 森林以外にある松くい虫被害木の除去（被害要因除去事業）

海岸防災林等の公益性が高い海岸林における松くい虫被害の拡大原因のひとつでありながら、森林病虫害等防除法に基づいた対応が困難な海岸林周辺にある住宅等森林以外の被害木の伐倒駆除等を行うことにより海岸マツ林への被害要因を除去し、もって海岸林の公益的機能の確保に資する。

3 事業実績（令和2年度）

【宮崎市】

実施箇所	宮崎市内（宮崎港、臨海公園等）、日向市内（財光寺地区）
事業量	伐倒駆除；326本（109m ³ ）
事業内容	海岸林周辺に点在する森林以外（民家等）の場所における松くい虫被害木の伐倒駆除



被害木の伐採状況


（高所作業車等による特殊伐採）

予算額	12,055千円【全額森林環境税】
実績額	10,207千円【全額森林環境税】

事業名	コンテナ苗供給拡大体制整備事業	事業期間	令和元～3年度
	【事業主体：森林組合等】	課(室)名	森林経営課
1 事業目的			
<p>森林震源が本格的な利用期を迎える中、主伐後の再生林を確実に進めるためには優良苗木の安定供給が不可欠である。</p> <p>このため、造林作業の低コスト化に有効な一貫作業システムの推進や植付作業の省力化に資するコンテナ苗の供給拡大を図る。</p>			
2 事業概要			
<p>(1) 花粉の少ないスギコンテナ苗生産体制整備事業 小規模のコンテナ苗生産者に対する生産施設整備、技術研修会等への支援</p> <p>(2) 花粉の少ないスギコンテナ苗供給支援事業 コンテナ苗生産向けの穂木確保への支援</p>			
3 事業実績（令和2年度）			
<p>(1) 花粉の少ないスギコンテナ苗生産体制整備事業 コンテナ苗生産施設整備 7施設 (挿付量 105,000本) コンテナ苗生産技術研修等 4回開催 (延べ参加人数：72名) 新規生産者への試験的生産支援 7名 (挿付量 78,750本)</p> <p>(2) 花粉の少ないスギコンテナ苗供給支援事業 コンテナ苗生産向け穂木確保への支援 15名 (挿付量 640,000本)</p>			
			
花粉の少ないスギコンテナ苗生産体制整備事業 (コンテナ苗生産技術研修会)		花粉の少ないスギコンテナ苗供給支援事業 (穂木の挿し付け)	

予算額	11,920千円【全額森林環境税】
実績額	11,920千円【全額森林環境税】


事業名	木質バイオマス活用型再造林推進モデル事業	事業期間	令和元～3年度
	【事業主体：地域協議会】	課(室)名	山村・木材振興課
1 事業目的			
未利用の木質バイオマスの活用を図るため、素材生産事業者や造林事業者等からなる地域協議会に対し、林地残材の収集運搬や風倒等被害木の搬出運搬の取組を支援するとともに、その得られた収益により再造林を推進し、循環型林業の確立を図る。			
2 事業概要			
(1) 木質バイオマス活用型再造林支援			
再造林が確実に実施される箇所を対象に、距離に応じた木質バイオマス資源の収集運搬を支援			
(2) 風倒等被害木活用型再造林支援			
公共事業で災害復旧の対象とならない森林において、利用されることなく放置されていた風倒等被害木の搬出運搬を支援			
3 事業実績（令和2年度）			
(1) 木質バイオマス活用型再造林支援			
運搬支援：35,794生t（再造林 309.29 ha）			
事業主体：7地域協議会（西臼杵、美郷、諸塚、椎葉、西米良、中部、霧島）			
			
林地残材収集状況		林地残材運搬状況	
(2) 風倒等被害木活用型再造林支援			
面積：0.51 ha			
事業主体：1地域協議会（霧島）			
			
風倒木処理前		風倒木処理後	
予算額	29,427千円【全額森林環境税】		
実績額	24,362千円【全額森林環境税】		

事業名	実のなる貯水地造成事業 【事業主体：県】	事業期間	平成 30 ～令和 2 年度
		課(室)名	森林経営課
1 事業目的			
林地保全上重要な樹種であるクヌギ苗木の安定供給を確立する。			
2 事業概要			
クヌギ種子の採種源を造成する。 (壮齢木を伐採し、ぼう芽更新により種子採取木の若返りを図る。)			
3 事業実績 (令和 2 年度)			
採種園造成に係る地拵え、植付、防草シート設置 面積 = 0.22 ha			
 <p style="text-align: center;">着手前</p>			
 <p style="text-align: center;">完成</p>			

予算額	2,480 千円【全額森林環境税】
実績額	2,368 千円【全額森林環境税】

事業名	「川南遊学の森」管理運営委託事業 【事業主体：県】	事業期間	平成 30~令和 2 年度
		課(室)名	みやざきの森林づくり推進室
1 事業目的 「川南遊学の森」をフィールドに、次代を担う子どもたち等を対象にした森林環境教育の実践に取り組み、森林を県民みんなで守っていく気運の醸成を図る。			
2 事業概要 「川南遊学の森」管理運営委託事業 「川南遊学の森」の適切な管理と活用を図るとともに、 <u>子どもたちや一般県民を対象にした森林環境教育の実践活動</u> を行う。 ※下線事業の実施に要する費用の一部に森林環境税を活用			
3 事業実績（令和 2 年度） 「川南遊学の森」管理運営委託事業 ①施設の管理 : 23ha（管理車道・歩道、展望施設、あずまや、炭焼き体験施設等） ②自然体験講座 : 8回 参加者：199名			
			
<p>親子木工教室（6月）</p>		<p>草木染め教室（9月）</p>	
			
<p>ツリーイング体験教室（10月）</p>		<p>門松づくり教室（12月）</p>	
予算額	6,682千円【うち森林環境税：4,020千円】		
実績額	6,682千円【うち森林環境税：4,020千円】		

事業名	森林環境教育推進強化事業	事業期間	令和元～3年度
		課(室)名	みやぎきの森林づくり推進室
【事業主体：県】			
1 事業目的 地域や学校等で取り組む森林環境教育やみどりの少年団の活動を支援するとともに、森林環境教育のモデルとなる団体等への支援や指導者等の人材の育成を行い、森林を県民みんなで守っていく条件整備や気運の醸成を図る。			
2 事業概要 (1) 森林環境教育実践事業 地域や学校で取り組む森林環境教育のための実践活動への指導者の派遣や教材の提供、学校林や校庭の整備等を通じて森林環境教育の支援を行う。 (2) みどりの少年団活動促進事業 みどりの少年団が行う緑化活動等に自主活動への支援や研修会を開催し、みどりの少年団への森林環境教育を促進する。 (3) 森林のいいとこ森発見事業 若者を対象とした林業現場の見学研修、大学生等を対象とした森林環境教育等のサポーター育成研修及び高校生等を対象とした森林づくり体験活動を実施し、森林を守り育む次代の人づくりを促進する。			
3 事業実績（令和2年度） (1) 森林環境教育実践事業 ① 指導者派遣：33件（学校等：28、自治会等5、参加者：920名） 実践内容：自然観察、森林関係講話、椎茸づくり、木工教室等 (2) みどりの少年団活動促進事業 ①みどりの少年団の緑化活動、育成活動の支援 公共施設などへの緑化活動への支援：6団体 苗木、資材購入等 自主的な緑化研修活動等への支援：41団体 ②みどりの少年団総合研修大会の支援 日時：令和2年7月18日(土)、19日(日) 場所：ひなもり台県民ふれあいの森(小林市) コロナウイルス感染症の影響により中止 (3) 森林のいいとこ森発見事業 ①若者を対象とした林業現場等の見学研修 ・内 容：森林のいいとこ森発見バスツアー 伐採現場見学、林業体験、原木市場見学等 ・日 程：令和2年 10月23日 (13名) 七つの星幼稚舎児童クラブ 11月21日 (13名) みやぎ文化村 12月12日 (31名) つくしんぼ児童クラブ ②大学生等を対象とした森林環境教育等のサポーター育成研修の実施 ・内 容：森林環境教育の実践方法研修 ・日 程：令和3年2月13日(土) ・場 所：宮崎県川南遊学の森(川南町) ・参加数：10名(内、サポーター登録者：3名) ③高校生等を対象とした森林づくり体験活動の実施 ・内 容：植樹、悠久の森見学 ・日 程：令和2年10月31日(土) ・場 所：悠久の森(高千穂町) ・参加数：11名(宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校 4年生：8名 教職員：2名 高千穂森の会会員：1名)			
予算額	12,094千円【全額森林環境税】		
実績額	9,847千円【全額森林環境税】		

事業名	ひなもり台県民ふれあいの森等管理事業 【事業主体：県】	事業期間	平成30～令和2年度
		課(室)名	みやざきの森林づくり推進室
1 事業目的			
県民に森林・林業体験や森林レクリエーション等のふれあいの場を提供するため、ひなもり台県民ふれあいの森等の管理運営を行う。			
2 事業概要			
(1) ひなもり台県民ふれあいの森管理運営委託事業 ひなもり台県民ふれあいの森において、森林・林業に関する知識を学習するための研修会等の企画・実施や、オートキャンプ場等の施設の管理運営、森林や林道等の維持管理を委託する。			
(2) 諸県県有林共に学ぶ森管理運営委託事業 諸県県有林共に学ぶ森において、森林・林業に関する知識を学習するための研修会等の企画・実施や、管理棟等の施設の管理運営を委託する。			
※下線事業の実施に要する費用の一部に森林環境税を活用			
3 事業実績（令和2年度）			
(1) ひなもり台県民ふれあいの森管理運営委託事業			
① 研修会等実施回数 11回			
② 参加人員 1,022名			
(2) 諸県県有林共に学ぶ森管理運営委託事業			
① 研修会等実施回数 5回			
② 参加人員 240名			
			
親子木工教室 (ひなもり台県民ふれあいの森)		葉草教室 (諸県県有林共に学ぶ森)	

予算額	(1) ひなもり台県民ふれあいの森管理運営委託事業	29,313千円【うち森林環境税79千円】
	(2) 諸県県有林共に学ぶ森管理運営委託事業	2,633千円【うち森林環境税38千円】
実績額	(1) ひなもり台県民ふれあいの森管理運営委託事業	29,313千円【うち森林環境税79千円】
	(2) 諸県県有林共に学ぶ森管理運営委託事業	2,633千円【うち森林環境税38千円】

事業名	環境保全普及啓発推進事業 (実施主体：県)	事業期間	平成30～令和2年度
		課(室)名	環境森林課
1 事業目的 低炭素・循環型社会を実現し、本県の豊かな環境を次の世代に引き継いでいくため、県民一人ひとりの環境保全意識の向上と環境実践行動を促進する総合的な対策を行う。			
2 事業概要 (1) 環境教育拠点活用事業 (8,604千円) (2) 多様な主体による環境実践行動推進事業 (3,634千円) (3) くらしエコチャレンジ推進事業 (5,904千円) ※下線事業の実施に要する費用の一部に森林環境税を活用			
3 事業実績 (1) 環境教育拠点活用事業 宮崎県立図書館1階に設置している「宮崎県環境情報センター」の運営経費 ア 環境情報センター運営 (相談対応、環境情報の収集・発信) 利用者数：9,354人 イ 環境保全アドバイザーの派遣 (環境に関する専門家の派遣) アドバイザー派遣：33回 ウ 県民が取り組む環境教育、環境学習に対する支援 環境資料の貸出し：52回 エ 環境講座、出前研修、研修交流会「みやざき環境大学」の開催 環境講座：13回、出前講座：3回 みやざき環境大学：3回 (10/17、11/14、12/5)			
			
環境情報センターの外観		県民参加の研修交流会「みやざき環境大学」	

予算額	18,142千円【森林環境税：2,151千円】
実績額	16,486千円【森林環境税：2,151千円】

事業名	環境情報発信強化事業 (実施主体：県)	事業期間	平成 29 ～ 令和 2 年度
		課(室)名	環境森林課
1 事業目的 県民が再生可能エネルギーをはじめとする次世代のエネルギーに、実際に見て触れる機会を増やすことを通じて、環境・エネルギー問題への理解を促すとともに、ホームページ「みやざきの環境」の運営により、県民の自発的な環境学習を促進し、環境保全のために行動する人づくりを推進する。 また、次世代を担う人材への環境教育を円滑に行うため、本県における環境保全の重要性を啓発し、自発的な行動を促すパンフレット「みやざき環境読本」を配布、活用する。			
2 事業概要 (1) 宮崎県次世代エネルギーパーク活用推進事業 (765千円) (2) 「ネットで環境学習」推進事業 (1,717千円) (3) 宮崎もっと環境教育推進事業 (1,558千円)			
※下線事業の実施に要する費用の一部に森林環境税を活用			
3 事業実績 (1) ホームページ「みやざきの環境」の運営・管理 ①環境学習教材の紹介 (県環境情報センターによる教材の貸出) ②環境関連人材の紹介 (県環境保全アドバイザーなど) ③環境関連イベント・講座・実践活動例の紹介 ④掲示板や質問コーナーでの環境に関する情報交換 ⑤行政情報等の一元的な掲載及び提供 ⑥スマートフォン対応ページへの改修 ⑦サーバーの宮崎県サーバ統合基盤への移行			
			
			
ホームページ「みやざきの環境」			
○みやざきの環境アクセス数 平成29年度：293,930件 平成30年度：306,905件 令和元年度：183,521件 令和2年度：211,390件			

予算額	4,040千円【森林環境税：859千円】
実績額	4,039千円【森林環境税：859千円】

事業名	森とのふれあい施設管理運営事業	事業期間	平成30～令和2年度
	【事業主体：県】	課(室)名	森林経営課
1 事業目的 宮崎県林業技術センター（森の科学館、研修寮、森林植物園、体験の森、親水広場に限る。以下「森とのふれあい施設」という。）において、森林・草木等とのふれあいや林業体験等を通じ、森林・林業・植物等に対する正しい知識と理解を深めることにより、県民の森林保全活動や自然保護意識の向上を図る。			
2 事業概要 (1) 施設の利用に関する業務 ① 講義室及び木工作業室の利用施設許可業務 ② <u>県民を対象とした森林・林業等に関する研修の開催等に関する業務</u> ③ 利用者による自主研修等の受け入れ、指導、案内に関する業務 ④ その他一般来所者の案内等に関する業務 ⑤ 研修寮の利用許可、宿泊料の徴収、食事提供等の研修寮の利用に関する全ての業務 (2) 施設の維持及び保全に関する業務 (3) その他上記に付随する業務 ※下線事業の実施に要する費用の一部に森林環境税を活用			
3 事業実績（令和2年度） (1) 森の科学館来館者 2, 072人 (2) 研修 ① 主催研修 開催回数：20回、受入人数：366名 ② 自主研修 受入団体等：104グループ、受入人数：768名			
			
草木染教室		椎茸料理教室	

予算額	26,788千円【うち森林環境税 294千円】
実績額	26,788千円【うち森林環境税 294千円】